

科目区分	専門分野	履修学年	2 年前期	単位数	1	時間数	30
科目名	老年看護概論保健			担当教員	外部講師 専任教員		
使用 テキスト	1)メディカ出版 老年看護学 ①高齢者の健康と障害						
テキスト 以外の教 材・参考書 等	1)一般財団法人厚生労働統計協会 厚生指標国民衛生の動向						
授業の概要及び到達目標							
<p><u>授業の概要</u></p> <p>超高齢社会を迎えた現代の高齢者の特徴や高齢者を取り巻く社会、高齢者をめぐる政策や法制度、高齢者への看護が提供されるさまざまな場について学習を深めます。また、加齢によっておこる変化からのバイタルサインへの影響や高齢者におこりやすい疾患を学び、高齢者の健康状態を保持・増進するためのプログラムを考えていきます。</p> <p><u>到達目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本の高齢者の統計的特徴と変遷が説明できる。 2. 加齢による身体的・心理的・社会的変化と生活への影響が理解できる。 3. 介護保険と介護保険施設の特徴が理解できる。 4. 高齢者のバイタルサインとアセスメントポイントが理解できる。 5. 高齢者のヘルスプロモーションについて考えを述べることができる。 							
評価方法	筆記試験 高齢者の転倒予防プログラム提出						
備考	関連科目：専門基礎分野						

回数	授業計画 学習内容	備考
1	高齢者とは 高齢者の特徴,多様性 加齢に伴う変化	
2	高齢者と社会 高齢者の社会参加	
3	介護保険制度と療養施設	
4		
5	地域包括支援	
6		
7	高齢者のヘルスプロモーション	
8	高齢者の看護の基本	
9	高齢者のバイタルサインの特性とアセスメント	
10	高齢者によくみられる疾患と高齢者のリスク	
11		
12	高齢者の生活と看護	
13	高齢者の転倒予防プログラムを作ってみよう	市町村,県などの高齢者対象プログラム等を参考にしてみましよう
14		
15	終講試験 まとめ解説	